“市長と語る会”を開催しました

11月11日（水）、松江市美保関町・八束町在住の人と市と縁の深い近隣諸国出身の人を招いて、「市長と語る会」を開催しました。

この会では、出席者の皆さんから第８次総合計画に境港市の圏域における将来像を描くための貴重な意見をいただきました。（内容は、紙面の都合上、編集してあります。）

❖**参加者**（敬称略）

美保関町（松江市）：作野律雄（松江市美保関地域協議会会長）
山本豊（美保関地区活性化協議会会長）
定秀陽介（美保館専務取締役）

八束町（松江市）：門脇康雄（松江市八束地域協議会会長）
足立利人（松江市大根島牡丹協議会会長）
岩佐広子（元奈良県橿原市副議長）

近隣諸国：尹在賢（ゆんじぇひゅん）（ＤＢＳクルーズフェリー日本担当次長・韓国出身）
増木恵子
（鳥取県国際交流財団米子事務所相談員・台湾出身）
ズィコヴァ・エレーナ
（ロシアビジネスサポートセンター相談員・ロシア出身）

進行役：中村勝治（境港市長）

美保関町　近隣諸国　八束町

境港市と周辺地域

【市　長】境港市では、まちづくりの基本となる第８次総合計画を策定する準備を進めています。

境港市には、港湾、漁港、国際空港といった重要な社会基盤がありますが、これらは境港市だけのものではなく、広い範囲の地域に活発に利用していただいて、はじめて生きてきます。

より広くて、強い圏域を創り上げ、この圏域が発展していく中で、境港市の発展も考えるという意味から、私は「連携と共栄」を掲げて市政に取り組んでいます。

平成19年に中海を取り巻く４市１町で中海市長会を立ち上げましたが、この中海圏域を一つのまちとして機能する、よりよい圏域にしたいと思っています。

これまで連携事業として、公共施設の市外料金の撤廃などを実施してきましたが、皆さんの率直なご意見をお聞かせください。

【作　野】旧美保関町・旧八束町は境港市とは橋でつながっており、一体感があり、民間の交流も盛んです。中海市長会は非常に見識豊かな首長が先を読んだ取り組みを行い、非常によい圏域になっていると思います。市長も不安に感じていると思いますが、政権交代による混乱で、過去の価値観が崩れてしまい、来年度以降の計画を練るのに財源の確保が読めないのではないでしょうか。今後も、情報収集に努め、政治の流れを把握して、的確に対応して欲しいと思います。

【岩　佐】境港市出身ですが、奈良県から40数年ぶりに戻ってきて、ここはすばらしいと改めて感じました。野鳥と中海に浮かぶ漁船が作り出す風景は毎日見ても感動します。中海を活用し、境港市や八束町や美保関町を海で結ぶ観光が皆さんの知恵でうまくできないかなと思います。ボストンでは、水陸両用のバスが観光の目玉になっています。こんなバスツアーができて圏域のそれぞれの観光地がにぎわえばいいなと思います。ただし、商工関係者やボランティアが中心になって立ち上げないとうまくいきません。行政には、軌道に乗るまでのサポートをしてもらえばいいと思います。

【定　秀】境港市の観光政策が成功したおかげで、美保関町が大変恩恵を受けています。青年団体の活動は境港市・八束町・美保関町が垣根を越えて行っており、地域のイベントを協力して開催しています。定期貨客船が運航して、たくさんの外国人観光客が訪れるようになりました。境港市は観光案内看板が外国語表示に対応していますが、美保関町周辺は対応していません。こういった整備が進むと、広域的に観光してもらえるのではないかと思います。

【足　立】八束町は境港市とのつながりの方が、旧松江市とのつながりよりも強いように感じます。今後、中海圏域のつながりがより強くなればよいと思っています。牡丹の輸出を境港から行っていますが、今後、ロシアへの輸出も検討しています。牡丹がロシアに適しているかどうかを確認するためにも、一度ロシアを訪ねてみようと思っています。台湾では、牡丹が大変人気があり輸出をしていますが、検疫が厳しく、現地で受け入れられるように指導もしなければいけません。

【市　長】来年度の予算編成に取り組んでいますが、先が読めない部分が非常に多い。政権が変わっても、国民が安全で豊かに生活できれば一番いいですね。

普段生活していると、中海の良さをなかなか実感できません。

水陸両用バスは、大変面白いですね。今後の観光への一つのヒントになると思います。

水木しげるロードが育ったのも、ロード周辺住民の活動や市民ボランティアに支えられてきたからです。行政が、引っ張るのではなく、市民の活動を後押しすることが大切だと思います。

境港市と近隣諸国

【増　木】20年前に来たときに比べ、インフラ整備が進み、滑走路の延長、中国の青島・上海の航路、ＤＢＳクルーズフェリーの就航など大きく変わりました。中海圏域は、海の幸・山の幸などたくさんの観光資源に恵まれています。この観光資源を生かし、外国からの観光客を呼び込んだらいいと思います。米子空港は、経済成長が著しい中国に近いので、ハブ空港になったらいいと思います。

【尹】東海市から境港市へ初めてフェリーで来たとき国際旅客ターミナルは原木や倉庫に囲まれたところにあり、少し残念でした。東海市かの観光客もパンフレットの美しい写真を見て、期待をふくらましてくるので、同じような印象を受けると思います。新しい国際旅客ターミナルが検討されていると聞いていますので、早く移転できたらいいなと思っています。

【市　長】中海圏域で観光振興に努めています。空路・海路ともに基盤整備が進んできましたので、外国人観光客の受け入れに力を入れたいと思っています。

新しい国際旅客ターミナルを夢みなとタワーの近くに設置する計画がありますが、現在の国の方針は、港の機能を神戸などのより大きな港に集約するという考えなので、整備が少し遅れています。定期貨客船航路を長く続けていくためにも、継続して国に訴え続けます。